

登別市控除対象特定非営利活動法人の指定の手続等に関する条例第12条
第2項第3号に定める事項を記載した書類

| | | | | |
|-----|--|------|--------|-------|
| 法人名 | | 事業年度 | 年 月 日～ | 年 月 日 |
|-----|--|------|--------|-------|

1 資金に関する事項（①収益の源泉別の明細、借入金の明細その他の資金に関する事項）

※丸数字は、登別市控除対象特定非営利活動法人の指定の手続等に関する条例第12条第2項第3号に定める事項の詳細について規定している登別市控除対象特定非営利活動法人の指定の手続等に関する条例施行規則第33条第1項各号に対応しています。以下同じです。

| (1) 収益の源泉別の明細 | |
|---------------|----|
| 収益源線の内訳 | 金額 |
| | 円 |
| | 円 |
| | 円 |
| | 円 |
| | 円 |
| | 円 |
| | 円 |
| | 円 |
| | 円 |
| | 円 |
| | 円 |
| | 円 |
| | 円 |
| | 円 |
| | 円 |
| | 円 |
| 合計 | 円 |
| (2) 借入金の明細 | |
| 借入先 | 金額 |
| | 円 |
| | 円 |
| | 円 |
| | 円 |
| | 円 |
| | 円 |
| 合計 | 円 |
| (3) その他 | |
| | |
| | |
| | |

「登別市控除対象特定非営利活動法人の指定の手続等に関する条例第
12条第2項第3号に定める事項を記載した書類」記載要領

1 「1 資金に関する事項」欄

(1) 欄には、受取寄附金、〇〇事業収益、〇〇資産売却益、受取利息等の収益の源泉別の内訳を記載します。

(2) 欄には、借入金がある場合に、その借入先ごとの内訳を記載します。

(3) 欄には、上記の他に資金に関する重要な事項がある場合に記載します。

2 「2 資産の譲渡等の内容に関する事項」欄

(1)～(3)の各欄には、譲渡資産等の内容、料金及び特定の者に対する割引販売等の譲渡等における条件を記載します。個別の記載に代えて、料金表、カタログ等を添付する場合には、その旨を記載します。

3 「3 取引の内容に関する事項」欄

(1)及び(2)の各欄には、収益及び費用が生ずる取引それぞれについて取引金額の最も多いものから上位5者に対する、取引内容等について記載します。

(3)の各欄には、役員、社員、職員若しくは寄附者若しくはこれらの者の親族等との取引等について記載します。

(注意事項) この場合の「役員、社員、職員若しくは寄附者若しくはこれらの者の親族等」とは次の者が該当します。

① 役員、社員、職員若しくは寄附者若しくはこれらの者の配偶者若しくは3親等以内の親族

② ①の者と婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者

③ ①の者の使用人及び使用人以外の者で「役員、社員、職員若しくは寄附者若しくはこれらの者の配偶者若しくは3親等以内の親族」から受ける金銭その他の財産によって生計を維持している者

④ ②又は③に掲げる者の配偶者若しくは3親等以内の親族でこれらの者と生計を一にしている者

4 「4 寄附者に関する事項」欄

当期中の寄附者のうち、役員、役員の親族等で寄附金の額の事業年度中の合計額が20万円以上の者について記載します。

(注意事項) この場合の「役員の親族等」とは次の者が該当します。

① 役員の配偶者若しくは3親等以内の親族

② 役員と婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者

③ 役員の使用人及び使用人以外の者で当該役員から受ける金銭その他の財産によって生計を維持しているもの

④ ②又は③に掲げる者の配偶者若しくは3親等以内の親族でこれらの者と生計を一にしているもの

5 「5 給与の総額等に関する事項」欄

当期中に給与を支給した従業員の総数と総額を記載します。

6 「6 支出した寄附金に関する事項」欄

当期中に支出した寄附金(助成金を含みます。)について記載します。

7 「7 海外への送金等に関する事項」欄

海外への送金又は金銭の持出しを行った場合に記載します。